

# daily コラム

2009年3月23日(月)

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-18-3-5F

㈱メディカル保険サービス TEL 03-6808-1441 FAX 03-6808-1442

Email: info@medical-hoken.com

## 在庫と利益と資金繰り

### 在庫は利益の源

現在の制度会計では製造に係る人件費等の固定的な経費も仕掛品や製品の在庫として計上することとなっております。

ですから売れても売れなくても製品さえ作れば利益は出るようになります。

### なんでそうなるの

チョット解り難いと思いますので、以下に事例を示します。

製品単価 100 円で材料費率 20% 外注比率 10% 製造経費 5000 円で 100 個売った場合

100 個作って売った場合在庫は 0 ですから  
10,000 円 (売上) - 2,000 円 (材料費 100 個) - 1,000 円 (外注費 100 個) - 5,000 円 (製造経費) = 2,000 円 (製造利益)

200 個作って 100 個売った場合  
10,000 円 (売上) - 4,000 円 (材料費 200 個) - 2,000 円 (外注費 200 個) - 5,000 円 (製造経費) + 5,500 円 (100 個は在庫) = 4,500 円 (製造利益)

### 大量生産はコストを下げる

今までは、同じ 100 個売ったとしても沢山作って売ったほうが 1 個当りの利益が大き

くなると説明されてきました。それは残りの在庫 100 個も売れると言う前提です。

### もう一つの見方

別の見かたをすると、在庫 5,500 円の内 2,500 円は製造経費分です。要は製造経費の翌期への繰延に過ぎないと言うことです。そして在庫を減らすと言うことは、この繰り延べられてきた製造経費が一気に製造経費として計上されるということなのです。

### 在庫を減らすと

在庫はお金が寝ているのと同じですから、在庫を減らすことは資金的にはプラスです。在庫を減らすと資金繰りは良くなっても利益は落ちると言うことです。

大手メーカーの在庫調整による大幅な赤字の一因には、こう言った制度会計による弊害も在ります。



なるほど、在庫調整は赤字幅を広げる訳か.....